

晴山会 topics

VOL.65

「千葉市のまちづくり

～千葉市の目指す地方創生～」を

テーマに勉強会を開催!!

平成29年2月20日(月) 地域ふれあい広場「はなしま」



2月20日午後6時30分から8時まで、地域介護公開研究会(参加者120名)が社会福祉法人晴山会の地域ふれあい広場「はなしま」で開催された。

今回は千葉市長の熊谷俊人氏を講師として、「千葉市のまちづくり～千葉市の目指す地方創生～」をテーマにした勉強会であった。

講演は、人口動態など千葉市の現状分析から始まり、人口の将来推計と人口減少が将来に与える影響。目指すべき人口の将来展望(ちばシナリオ)。千葉シナリオを実現する「まち・ひと・しごと」創生総合戦略について述べられた。

特に総合戦略については、「自立した”ちば”共創都市圏を支え、活力の中心となる都市へ」「産業と経済、地域社会の活性化を推し進め、魅力ある都市へ」「人口減少・少子超高齢社会を見据えた、成熟都市へ」の都市経営の3方針を示された後、千葉市・市原市・四街道市による新たな広域子育て連携や子どもルーム待機児童解消のための緊急3か年対策、在宅医療介護対応薬剤師認定制度の創設、未来へと引き継がれる「オリンピック・パラリンピック・レガシー」の創出など千葉シナリオを実現する7つの重点戦略について、具体的な取り組み内容やその施策について詳しい説明をされた。

今回の講演も、大変参考になる有意義で充実した勉強会であった。

— 第61回地域介護公開研究会について —

次回の開催については、内容等が決まり次第お知らせします。